



2022-23RI 会長：ジェニファーE.ジョーンズ ガバナー：村田貴紀 会長：岡田則之/幹事：坂田幸彦 例会日：木曜日
午後 12:00 開会会場：ホテルガーデンパレス熊谷 編集・発行：クラブ会報委員会 委員長：宮内和広

第10回(第2672回) 2022年 9月第3例会 9月22日(木)

[第2570地区 地区大会]

場所 / 帝国ホテル

本会議 12:00～ 懇親会 18:00～

2022-23年度 国際ロータリー第2570地区 地区大会 プログラム		研修:「クラブを強くする104のヒント」	
本会議 帝国ホテル「孔雀の間」		2012-2013年度国際ロータリー会長 田中 作次氏 2009-11年度国際ロータリー-研修リーダー 中村 靖治氏	
司会 田島 サワ		ガバナー 村田 貴紀	
11:30 登録開始		地区委員会報告	地区会員増強IT推進委員長 宮本 伸子
12:29 司会者挨拶	ガバナー 村田 貴紀	16:05 地区委員会報告	こども家庭委員長 山口 和範
12:30 点 鐘	ソングリーダー 村田 明美	16:15 ロータリーファミリー紹介	ロータリー財団奨学生 江崎 浩史
12:31 国歌斉唱		米山記念奨学生	米山記念奨学会統括委員長 渡邊 泰明
12:32 ロータリーソング「奉仕の理想」	ガバナー 村田 貴紀	青少年交換派遣生	青少年交換委員長 高橋 貴子
12:34 物故会員への黙祷	2570パスポートRC会長 村田 明美	16:45 ガバナーエレクト紹介	ガバナー 村田 貴紀
12:36 開会のことば		16:57 ガバナーエレクト挨拶	ガバナーエレクト 高丹 秀寛
12:39 来賓紹介...映像にてリスト紹介	ガバナー補佐	17:00 各種委員会報告	登録委員会 田村 宏
12:42 地区内参加クラブ紹介	第1グループガバナー補佐 田村 宏	17:02 資格審査委員会	資格審査委員長 相原 茂吉
13:02 歓迎のことば		17:04 選挙管理委員会	選挙管理委員長 鈴木 秀憲
13:05 ガバナー挨拶	ガバナー 村田 貴紀	17:06 決議委員会報告	決議委員長 細井 保雄
「RI会長メッセージと現状報告」	東京都知事 小池百合子	17:14 大会決議案採択	ガバナー 村田 貴紀
13:35 来賓祝辞(メッセージ)	埼玉県知事 大野 元裕	17:15 メルボルン国際大会のお知らせ	2570パスポートRC 日向 秀一
13:39 記念事業報告	ガバナー 村田 貴紀	17:20 次期ホストクラブ会長挨拶	澤谷RC会長 寺田 恭典
13:42 表彰	ガバナー 村田 貴紀	17:25 ガバナー挨拶	ガバナー 村田 貴紀
13:47 諸事お知らせ		17:28 閉会のことば	第5グループガバナー補佐 新井 裕喜
14:00 基調講演	駐日ウクライナ特命全權大使 コルスンスキー・セルギー	17:30 点 鐘	ガバナー 村田 貴紀
「ウクライナの現状」	ガバナー 村田 貴紀	17:33 諸事お知らせ	
14:30 花束贈呈とお礼のことば			
14:45 記念講演と研修			
「変わりゆくロータリーと変わらないロータリー」			
	講師 2009-11年度国際ロータリー-研修リーダー 中村 靖治氏		

村田貴紀ガバナー挨拶



国際ロータリークラブ第2570地区 2022-23年地区大会開催にあたり、県内外から、多くのロータリアンの皆様にお越し頂き、誠に有難うございます。2570 地区を代表して心より歓迎申し上げます。

今年度国際ロータリー会長・ジェニファー・ジョーンズ氏は『イマジンロータリー』のテーマの下「過去は想像できません。未来を想像しましょう!」と言われております。これを受けて地区方針を「地域と世界で繋がる力を磨き奉仕を实践しよう。」とし、地区スローガンを『未来に向けて』としました。このテーマを实践するため本日の地区大会を契機にロータリアン同士がより一層友情を深め、ロータリーの奉仕活動を通じてロータリーを是非楽しみましょう。

基調講演

『ウクライナの現状』

駐日ウクライナ特命全権大使
コルスンスキー・セルギー氏

1962年8月10日ウクライナのキーウで生まれ、1984年
にキーウ国立大学卒業
2020年4月14日、駐日ウクライナ特命全権大使に任命



記念講演と研修

『変わりゆくロータリーと変わらないロータリー』
研修:『クラブを強くする104のヒント』

◇講師紹介



2009—2011年度国際ロータリー研修リーダー
国際ロータリー第2770地区パストガバナー
中村 靖治氏



2012—2013年度国際ロータリー会長
国際ロータリー第2770地区パストガバナー
田中 作次氏

元気なクラブは

- ▶ 会員基盤を維持、拡大しています
- ▶ 地元と他国の地域社会のニーズに取り組む充実したプロジェクトをしています
- ▶ 寄付、プログラムへの参加を通じてロータリー財団を支援、活用しています
- ▶ クラブの枠を超えて活躍できるリーダーを育成しています

(標準RC定款第3条・2004年理事会決定128号に基づき)

元気なクラブづくりのためのステップ

- 1 元気なクラブの4つの要素を取り込む長期的な計画を立てます
- 2 年次目標を設定し、ロータリークラブセントラルに入力する
- 3 会員を計画的に参加させ、ロータリーの活動に関する情報を伝えるためのクラブ協議会を実施します
- 4 クラブ会長、理事会、委員会委員長、クラブ会員、地区ガバナー、ガバナー補佐、および地区委員の間に明確なコミュニケーションが確実に図られるようにします
- 5 将来のリーダー育成を図るための引き継ぎ計画を含め、リーダーシップの継続性を確保します
- 6 クラブ委員会構成とクラブリーダーの役割と責務を反映させるべく、細則に修正を加えます
- 7 クラブ会員間の親睦をさらに深めるような機会を提供します
- 8 会員全員がクラブのプロジェクトや業務に活発に関与するようにします
- 9 包括的な研修計画を立案、実施します

1. 基本的な考え方について

- できない理由を探すより、できる方法を探す習慣を
- 異なる背景の人たちと交わることも人生をさらに豊かにする

2. ロータリーの良いところとは

- ロータリーは知り合いを広めることができる絶好の機会と組織である
- 会員はロータリーを通して奉仕の真の目的を理解できる

3. 例会について

- クラブ運営のマンネリ化を防ぎ、常に創造的な例会の持続を
- 例会をもっと有意義な時間とするための会員による創意工夫を
- 貴重な時間であり、つまらないと思われる例会をなくす努力と入念な計画
- 例会でふさわしくない場面があれば反面教師として学びそして自ら改善を

4. 奉仕活動・委員会活動について

- クラブは奉仕の幅を広げすぎず、絞り込んだ地域社会奉仕活動を実施
- 親睦と奉仕のバランスを意識する
- クラブ会員としての自己啓発と社会のために役立つことへの理解と実践
- 地域社会に対してロータリーへの理解を深めてもらうことが広報の基本

5. 増強について

- 社会人としての倫理観、信義感、そして社会に対して奉仕の気持ちを持つ人を
- 誰も退会しようと思った経験があり我々には退会を思い留めさせる義務あり
- 未来にロータリーを託す人材づくりのための増強と会員研修が必要
- 年に何回かゲストデーを設け全会員が交代で友人や会員候補者を例会に招く

6. 研修について

- 5年未満の新会員研修を適時行う
- ロータリーへの熱意や魅力作りはロータリーを深く理解することから
- 新会員について、入会前の正しい情報提供が退会防止につながる

7. 会長の心構え

- 派閥がなく風通しの良いクラブづくり
- 老・荘・青の年齢バランスも重要であり、クラブの中・長期計画にも載せる
- 会長は謙虚さを持ちクラブ運営に於いて誰からも意見やアイデアを聞き改善
- 常に会員の適切な役職と各種会合で会員の出番を作るよう配慮

8. その他

- どんな組織にも長所と短所があり、ロータリーの長所が多いから105年続いた
- 会員の三つの義務： 会費を払う、ロータリー誌を買って読む、出席する
- 先輩会員が新会員に温かい気持ちで個人的体験談やロータリー話をする習慣

アルバム





ロータリー財団奨学生



米山記念奨学生



青少年交換派遣生



村田ガバナー & 高丹ガバナーエレクト



懇親会①



懇親会②



懇親会③

